

ハッサム		むし	はがね	HP	攻撃	防御	特攻	特防	早さ
むしのしらせ		テクニシャン		70	130	100	55	80	65
メガ進化	むし	はがね	テクニシャン	70	150	140	65	100	75
主な持ち物	こだわりハチマキ、メガストーン、オッカのみ、いのちのたま、ゴツゴツメット、ぼうじんゴーグル								
主な技	バレットパンチ、とんぼがえり、はねやすめ、つるぎのまい、でんこうせっか、つばめがえし、どくどく								

特徴 XYの現段階では、「むしくい」「ばかぢから」がない上に、『ひこうのジュエル』もないために「アクロバット」も使いにくく、B2W2末期と比べて型の選択肢はやや減っている。また、ラティオスが不在の為特殊ドラゴンが炎技を覚えるポケモンばかり(例外もキングドラなど水技で押し切られるポケモン)なので、耐久を目当てにした使い方はしづらい。そのため、「むしくい」「ばかぢから」がないとはいえ、なるべく攻撃的な使い方をする方がいいだろう。耐久的な使い方をする場合は、「はねやすめ」があることに注目して、物理耐久を上げて『ゴツゴツメット』を持たせる方がいいかもしれない。メガ進化も出て、メガハッサムも強いのだが、他のメガ進化ポケモンで強化の度合いがもっと凄いやポケモンが色々いるので、「むしくい」や「ばかぢから」を得るまでは耐えてメガストーンをハッサムに使おうと思うことは少ないかもしれない。注意点としては、リザードンやギャラドスといった対策が考えづらいポケモンがやや苦手なので、積みポケモン対策を普段以上にしないといけないことがある。バシャーモやウルガモスも苦手なので、マリルリやファイアローとの相性は悪くない。ガブリアスやガルーラの相手も得意とは言えないので、相手の先手を取った攻撃しやすいポケモンはしっかり採用していきたい。

対策 「とんぼがえり」により捉える事が非常に厄介なポケモン。ラティオスが不在なものの、メタグロスやマニョーラ、マンムーを使っているときにハッサムに当たると、ハッサムの「とんぼがえり」で場を荒らされて困ることも多くなるだろう。『きあいのタスキ』マンムーを初手から出して場を荒らすつもりが、ハッサムに初手で「とんぼがえり」を受けて『きあいのタスキ』を潰されながら有利なポケモンに交換されるなどが一番いやなパターン。そのため、『きあいのタスキ』持ちがハッサムに有利でない場合は普段より困ることが増えるかもしれない。先制技も豊富なので、『きあいのタスキ』には強いポケモンだと言える。とはいえ、ハッサムは積み技を使わないとダメージを与えるポケモンというより、行動回数を増やして多く殴る事でダメージを稼いでいくポケモンなので、こちらが火力のあるポケモンを使っていたら、ハッサム側がジリ貧になることもしばしば。また、リザードンやギャラドスといった対策の難しいポケモンも苦手となっている。ハッサム相手は隙を見せると一気にたたみかけられてしまうので、ハッサムに隙を見せるポケモンが構築内に多くなりすぎないようにきちんと注意する必要がある。

ハチマキ型	テクニシャン	HP	攻撃↑	防御	特攻↓	特防	早さ	性格
こだわりハチマキ		175	200	121	xx	101	87	いじっぱり
バレットパンチ	とんぼがえり	でんこうせっか			つばめがえし			

技が少なく寂しい面があるが、強力な先制技を打ち分けられる。

積み型	テクニシャン	HP	攻撃↑	防御	特攻↓	特防	早さ	性格
いのちのたま		175	200	121	xx	101	87	いじっぱり
バレットパンチ	とんぼがえり	でんこうせっか			つるぎのまい			

相手のハッサム対策を対策するには、「ステルスロック」+「でんこうせっか」が有効。「むしくい」がないのが残念だが、一回積みむ機会なら作りやすいので、相手を万遍なく削ることが出来たら最後に全抜きしてくれるかもしれない。素早さを上げてよいが、出来ればメガギャラドスの「りゅうのまい」「アクアテール」耐え程度の耐久は確保したい。

メガ進化	テクニシャン	HP	攻撃↑	防御	特攻↓	特防	早さ	性格
ハッサムナイト		175	222	161	xx	121	97	いじっぱり
バレットパンチ	とんぼがえり	でんこうせっか			つるぎのまい			

今回は上と同じ積みベースな構成で紹介したが、折角耐久があるので火力だけだと『いのちのたま』に劣ってしまうので、出来れば耐久に期待した使い方にしたい。例えば、『いのちのたま』なら『こだわりハチマキ』ガブリアスの「げきりん」を起点に「つるぎのまい」をするのは自身が削れ過ぎて危ないが、メガハッサムなら大丈夫、といった具合である。『いのちのたま』と比べて、起点出来る範囲が広い分、火力が落ちている型、という認識で使えばよい。他にも折角耐久が増したのでより耐久に振って「はねやすめ」を持たせたりもしてよく、型の選択はいろいろ。